

# 令和5年度12月補正予算の概要

## 1 補正額 141億5,196万6千円

特定財源	122億5,976万6千円
一般財源	18億9,220万円

## 2 補正後の額

区分	補正前	補正額	補正後
一般会計	6,828億1,708万4千円	139億7,023万9千円	6,967億8,732万3千円
特別会計	3,982億5,026万2千円	8,890万1千円	3,983億3,916万3千円
企業会計	1,476億9,153万6千円	9,282万6千円	1,477億8,436万2千円
全会計	1兆2,287億5,888万2千円	141億5,196万6千円	1兆2,429億1,084万8千円

## 3 補正予算の内訳

区分	補正額	財源内訳	
		特定財源	一般財源
物価高騰対策関連	108億7,411万6千円	108億7,411万6千円	
※市有施設における電気料金等の追加措置	3億3,875万4千円	3億3,875万4千円	
価格高騰重点支援給付金の支給	97億7,018万円	97億7,018万円	
物価高騰に伴う高齢者配食サービス事業者への支援	458万2千円	458万2千円	
中小企業者等への省エネ機器導入支援事業	7億円	7億円	
農業者への省エネ機器等導入支援事業	6,060万円	6,060万円	
その他の事業	32億7,785万円	13億8,565万円	18億9,220万円
財政調整基金への積立金	9億5,500万円	9億5,500万円	
後期高齢者医療事業	8,223万3千円	8,223万3千円	
給与改定に伴う補正	22億4,061万7千円	3億4,841万7千円	18億9,220万円
合計	141億5,196万6千円	122億5,976万6千円	18億9,220万円

※ 補正額には一般会計から特別会計等への繰出金を含んでおり、会計間の重複を除いた実質的な補正額の合計は、141億4,036万4千円である。

(繰越明許費の設定)

事業名	限度額
中小企業者等への省エネ機器導入支援事業	7億円
農業者への省エネ機器等導入支援事業	6,060万円

(債務負担行為の設定)

事業名	期間	限度額
広島市湯来交流体験センター管理	6～10年度	1億4,856万5千円